

ほろこだよ

病児保育所 ほろこ

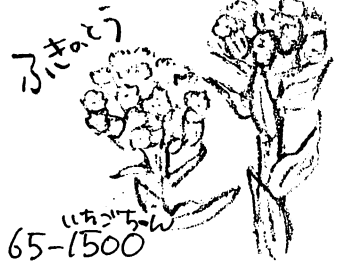
2017 春号

2017.4.21.

七条町本町6丁目7-42

ほろこモリニク隣

ほろこ ☎ 0138-65-1500



雪かきとけんとん、地面からまってきた!とばかりに草花が伸び、咲き始めました。福寿草から始まり、ふきのとう、ノボリ草、スミシ、おどろ草、さくら草、ゆめ草...。こよからの季節が楽しませてくれます。

みんなは子どもたち、みんな元気なかがイキバンだね。ほろこで会いえるお母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、みんな、新年後も子どもたち、こよのお母さん方の涙の笑顔に会いえるを楽しみにしています。😊

ほろこ 子どものスタッフ

ほろこの日常のひとまじりをご紹介します

まだ雪が少しの頃。
4才 Aさん は、作った雪だるまの顔にお石を採りながら。



「宝物おいて!」「宝山だ!」
「これはお石もあつた」と、いざな
お石や色のお石をみつけてきました。
その中から顔につける石を。
「こよがこよかな?」「こよはお子!」と
自分で選んでいました。

8才 Bさん と隠し身の術の修業中。
あつたお石は隠し身から、保育士はその
静けさに絶えられなくなり思わず
「くく...」と笑いがこぼれ出ました。
「おんおん!」と謝ると、Bさんは
「いよ、いよ」と笑っています。



並んでご飯を食べている時、3才 Cさん が
ゴミ箱を取って、自分の
口もとを拭きました。
拭きながら保育士にも
「おんおん」を言っていました。
Cさんは拭き終ると
横にお子ごみ箱に
入りました。こよ。
保育士も手を伸ばし
(2役取り)、ごみ箱に
入りました。この一連の
動きがこよも自然な
おどろき、感動しました。

今日は7才 Dさん と2才 Eさん。Dさんが保育士 Eさんの子で、「ババ又キ
まおう!」と、トラノオを3人前に分けたくれました。けれど、Eさんが
お腹が減ったので、「いよんみよで」お慰めを。その後すぐにEさんは
眠ってしまいました。保育士は「Eさんお命を。2人でババ又キやろうか?」と
聞いてくれました。するとDさんは「Eさんが走るお石もいよ」と、あつたお石を
こよにお石をくれました。Eさんは早めのお迎えが来て、寝る子とこよをマカ花、
こよに帰りました。お石を見届けたDさんは Eさんにお石を分け、保育士
と2人でいよ、ババ又キが始まりました。「3人でやろう!」と Eさんが寝る間
も、あつたお石をこよにこよ、ありがとうございました。ありがとうございます。

みよ
2才 Fさん が Oα中に丸いお石を
貼っています。「きいろ(青い)」とこよは
「えと、きいろ(赤い)」と書きたりから貼
いています。保育士も貼るのをすすめてくれています。
こよ。保育士が貼ると「かよい、こよ」とお石をこよに
やがて Fさんは Oα中に、綺麗に貼りました。こよ
別の保育士が、入るお石を「みよ、こよ」とお石をこよに
お石。こよの自信に誇ったお石。こよ。こよ。保育士
お石もこよに「みよ、こよ」とお石。こよ。こよ。

4才 Gさん
ままごとで、りんごの皮を
むきながら「包丁は動
かさおいで、りんごを動
かす、と、お石をこよに
した。「ママが書きたり」
こよです。

4才 Hさん
お石をこよに
「ババ又キ!」
お石をこよに
こよ。
2才 Iさん 今はお保育
園の遠足。お石のこよ、こよ、こよ。
「ほろこ、こよ、こよ、こよ、こよ。」